

1 身だしなみ

★ 安全性、暑さ寒さ対策、ファッション性のあるものは避ける

- 名札は、所定の場所（Yシャツや上着の胸ポケット）に付ける。
- 制服（Yシャツ、ポロシャツ、スラックス、スカート）の下には原則、体育着を着る。
 - ・体育着でなく、白無地の肌着を着ても良い。
 - ・ポロシャツの下には、体育着を着なくても良い。
 - ・体育着やジャージで活動するときには、体育着を着る。
- 体育着の下にインナーを着る場合は、体育着から出て見えることのないようにする。
 - ・体育着やジャージ、Yシャツの下から見えていなければよい。
- 靴は運動に適した形状（かかとが固定され、体育の授業や非常時の避難等に支障がない）ものとする。
 - ・靴紐の色を変える、装飾品をつけるなど、ファッション性を求めることは禁止する。
- 靴下は、白、黒、紺、灰色のものを着用する。
 - ・無地で、ワンポイント、ワンラインまでとする。
- 暑さ対策 暑い時期
 - ・登下校では、日よけのため、帽子、日傘、冷感タオルを使用しても良い。
（華美でないものとする）
- ネクタイは、【5月1日～10月31日】はつけなくても良い。
- スラックスの場合は、ベルトを着ける。色は、黒、紺、茶とする。
- 寒さ対策 寒い時期
 - ・セーターは、Vネックとする。（ネクタイに合わせるため）色は、黒、紺、灰とする。
 - ・カーディガンは禁止とする。
 - ・ニットベストを着用しても良い。（Vネック）
 - ・セーターでの登下校は認めない。（上着を着る）
 - ・教室内では、セーターで生活しても良い。
 - ・一般的なコート類や部活動で購入したウィンドブレーカー等を制服の上に着用してよい。
ただし、制服に合わない華美なものは避け、教室のロッカーに畳んで収納できる長さ、厚みを意識したものとする。
 - ・コート、ウィンドブレーカーを着る場合は、上着の上から着る。（防寒のために着ている）
また、ボタン、チャックをしめる。（身だしなみを整える）
 - ・マフラー、ネックウォーマーを使用してもよい。
 - ・耳当て（イヤーマフ）を使用してもよい。
 - ・スカートの下のタイツ・レギンスは黒色とする。ただし、靴下を必ず着用する。
 - ・レッグウォーマーは禁止とする。
 - ・ニット帽子は禁止とする。
 - ・制服の下（Yシャツや上着の下）にジャージを着ない。
 - ・使い捨てカイロを使用してもよい。使ったものは持ち帰り家庭で処理をすること。
- ジャージのチャックは胸の『HONGO』のマークよりも上まであげる。
- デザイン性、ファッション性を求めない清潔な頭髪とし、パーマ・染色・脱色などしない。
整髪料（ワックス、ムース、ヘアマスカラ、ヘアオイル、スティックワックス等）をつけない。

- 前髪が長い場合はピンで留める。後ろ髪が長い場合はゴムで結ぶこと。
ピン・ゴムひもは、黒・紺・茶色とする。華美な飾り付きのピン・ゴムひも等はつけない。
- 装飾品は禁止とする。(ネックレス、ブレスレット、イヤリング、ピアス等)
- 爪は、適切な長さに切る。マニキュア等の装飾はしない。
- 登下校時、朝の会は原則、制服を着用する。
 - ・1時間目の授業でジャージ・体育着に着替える必要がある場合は、朝の会をジャージや体育着で参加することを認める。
 - ・教室での座学の場合は、着替える必要がないので制服で授業を受ける。
 - ・作業、実技をとめない、制服での活動が適さないとき、ジャージ・体育着に着替える。
 - ・放課後に部活動等、ジャージ・体育着等で活動する場合は、ジャージ・体育着で参加することを認める。
 - ・放課後に、部活動や委員会活動等、ジャージ等を着て活動していた場合は、ジャージや体育着、部活動のユニフォーム等での下校を認める。
- ジャージ・体育着に着替えたときは、そのままジャージ・体育着で生活してよい。
 - ・午前中の授業で着替えることがなかったときは、給食後～清掃の時間で着替える。
- 5月1日から10月31日まではクールビズ期間としてネクタイは不要、ポロシャツの着用を可とする。

2 持ち物 (違反物は、後日、保護者に返却する。)

- バッグに荷物を入れて持ってくる。(バッグはロッカーに入る大きさのものとする)
- 学校生活に関係のないものは、持ってこない。
- 各教科で許可されているもの以外の教科書、ノート等は、持ち帰る。
- 持ち物には、記名する。
 - ・上履きのかかと、傘にも記名をする。
(生徒昇降口に置くため、自分のものを区別できるようにする。)
- カッター、彫刻刀等は、持ってこない。
 - ・必要な場合は、事前に連絡するか、学校が貸し出します。
- 制汗スプレーは禁止とする。体をふく使い捨てシートは無香料のものとする。
- ハンドクリーム、リップクリームは、無香料、無着色のもののみ使用しても良い。
- 水筒を持ってきてよい。中の飲み物は、水、お茶、スポーツドリンクとする。
- 生徒間でのものの貸し借りは禁止とする。
- iPadは毎日持ち帰り、充電をして持参すること。

3 時間 (5分前行動、2分前着席)

- ・チャイムで授業開始ができるように、授業準備をする。
- ・移動教室の授業の場合は、休み時間中に速やかに移動を完了させる。
- ・8:25までに自席に着席している状態を出席とする。
- ・出欠席の連絡は原則、保護者連絡アプリにて行う
- ・朝の会以降に登校した場合は職員室に寄り、登校した旨を職員に伝える。
- ・最終下校時刻は、日没時刻を考慮し、時期によって変わる。
- ・一旦登校したら、原則放課後まで校地から出ない。(忘れ物を取りに帰らない)

4 安全等

- 教室や廊下は歩いて移動する。
- ベランダに出ない。掃除等が出る場合は、先生の許可を得る。
- 登下校時は、交通に気を付けてグリーンゾーンや歩道を歩くようにする。
- 登下校は、寄り道をせず、自宅までまっすぐ帰る。
- 校外活動、部活動、通学等で、自転車を使用する場合は、ヘルメットを必ず着用する。また、自転車は施錠すること。

5 放課後の活動（部活動等）

- 原則、荷物は活動場所に持っていく。（活動後に教室に戻らない）
- 最終下校時刻までに、校地内から出て、速やかに下校する。

6 その他

- 原則、他学年のフロアには行かない。
- 他クラスの教室に入らない。
- 上履きを忘れた場合は、申し出て職員室で借りる。
- 放課後、休日等に登校する場合、私服を着て学校に来ない。（制服、ジャージを着る）